

口頭発表

乗馬療育活動記録法の検討

慶野宏臣^{1)*}・慶野裕美¹⁾・藤井 梓²⁾

1) なつか乗馬療育研究所

2) 大阪教育大学大学院教育学研究科

The designing of a recording system for the psycho-educational horseback riding

KEINO Hiroomi^{1)*}, KEINO Hiromi¹⁾, FUJII Azusa²⁾

緒言

数多くの施設や団体が乗馬療育活動し成果を上げているが活動内容が成文化されたものはまだ少なく、必ずしも活動成果が共通知識とはなっていない。成文化されにくい要因の一つは活動とその効果を記録することの難しさである。乗馬療育は個性豊かな人たちを対象とした活動であり、働きかけ内容もそれに対する反応も極めて多彩であるなどに加えて、記録すること自体の難しさが加味されている。

主催者の記録は活動目標に基づく記録が残せるが主催者は活動と記録を同時にすることとなり、活動中に簡単なメモをつけ活動後に対象者の細かな行動を記録しなくてはならない。

父母による記録は日常と関連した内容になるが、記録者の感情が強調された記録となる。

記録係による記録は詳細であるが、記録者が代わると注目する行動が違ってくる可能性がある。それを防ぐには主催者と記録者が活動と子どもを熟知していかなくてはならない。

定点に設置したビデオによる全記録は、詳細であるが画像が小さくなり子どもたちの微妙な変化を見つけ難い。さらに、記録された映像を確認するには膨大な時間を必要とする。

記録係りによるビデオ撮影は注目点を重点的に撮影できるが、記録係りによる記録と同様の条件を満たさなくてはならない。さらに、記録者が注目しなかった変化は撮影されない。

容易かつ詳細に記録でき、注目すべき変化について着実に過去へ遡って、何時から・何を契機にして対象者が変わったかを追跡可能で、対象者の活動を解析することができる記録システムを構築する必要がある。

方法

なつか乗馬療育研究所では、定点から全活動を記録するビデオ撮影(残念ながら活動会場の半分ほどしか視野に入れられない)、父母による記録(当日の活動内容で良かったこと、当日の感想、家庭での様子を書くように指定してある)、主催者による記録(主記録と称す)を併用している。主記録はExcel.を利用し各乗馬会での活動予定内容と活動結果を記録している。対象者へどのような働きかけを行い、各乗馬会でそれぞれの騎乗者についてどのように働きかけ、何に注目して接すべきかか意思を共有するために、当日の活動予定内容を抜粋して印刷し関係者に渡しておく。活動後は主催者が活動予定内容に続けてExcel.上に元となる主記録を入力する。主記録を関係者間でネット回覧し、関係者による追加・訂正と、ビデオ映像を参照にした充実をはかっている。

結果

主記録にExcel.を利用することで、活動内容を分析し細かく単位化することになった。

各単位活動ごとに予定を立て、事前に予定表を印刷し関係者に配布しておくことで、活動内容とその注目点の関係者の共通意識となり、活動中に的確なメモが残せるようになった。

小さな単位活動なので、活動終了後に活動状況を容易に思い出し、記録することができた。

元となる記録が作られるので、ビデオ映像を問題意識を持ちながら再生でき、細かな変化が捉えられるようになった。Excel.上に記録が書き込まれるのでインターネットを利用すると関係者間で容易に回覧・推敲でき、記録が1元化された。

下の表は自閉症のA君が月に1回来訪し、乗馬し

* 連絡先: keino9036@myv.ne.jp

表1 主記録から抜き出した「野菜選び」に関わる予定と記録経過

2	予定	野菜を見せ、名を言って取ってもらう
3	予定	1枚の野菜の絵カードを見せ、野菜台に提示してある2つの野菜から選び取る
15	記録	野菜は迷い無く選び取れる。野菜台の近くに来ると野菜を注視しながら笑顔がでる
16	予定	1枚の野菜の絵カードを見せ、野菜台に提示してある2つの野菜から選び取る
16	記録	籠に入れてあるカードを確認しながら野菜を選び、自分の行動を確信している表情が窺える
17	予定	父が渡すカードを2枚に増やし、野菜台の野菜を4種にする
17	記録	上になっているカードの野菜は正しく選び取るが、下のカードを見ようとしぬい。カードをずらして下のカードが見えるようにすると正しく選び取る。
18	予定	野菜カードの枚数を1から3枚まで変化させる
18	記録	1枚から始める。枚数が増えても大丈夫。籠に入れた野菜が正しいか不安になると籠の中のカードをめくって、正しい野菜と入れ替える

ながら指示された野菜を選び取って父親へ渡す活動の記録を検索・配列したものである。左から、実施回数、予定・記録の区分、実施内容が書かれている(実施内容は要約してある)。

考 察

Excel. は膨大な資料を対象としても検索、並び替え、比較が容易に行えるプログラムである。複雑・膨大な乗馬療育活動の内容を多数の単位活動に分けて記録することで、子どもたちの行動の変遷、実施した活動内容と子どもたちの行動の比較検討そしてそれらの変遷経過の一覧が容易にできるようになった。表1のように予定とそれに基づく活動の記録を経時的に並び揃えられるので、絵カードを使って野菜を選びとる

活動の経過が判り易くなる。したがって、対象児への働きかけを発展させるタイミングを的確に捉えることができ、それが記録として残る。必要に応じて任意の記録内容を抜き出して配列し、比較検討することが容易にできるので、対象者の発達とその転機や背景が解析しやすく活動内容を充実させることができる。記録ノートなどでは、記録所持者以外の方が参照しなくなるとそれを移動しなくてはならず、時間と労力がかかり紛失する可能性も出てくる。Excel. 上の記録であれば、インターネットを介して回覧することで関係者間で瞬時に記録を共有し、保存することができる。Excel. に納められる容量は大きいので、掲載方式を決めておけば映像、参考資料、各自の意見なども共有資産として収め検索することも容易である。